

## 【大漁旗づくり】

大漁旗とは、漁に出た漁船が大漁で帰港する際に船上に掲げる旗。また、陸にいる家族にいち早く安全な帰港を知らせるという目的もあります。現在では、航海安全と大漁を祈願して新造船祝いに贈られています。また、その他にも出産祝いや還暦祝いなどで飾るおめでたい贈り物として知られています。

三崎の老舗染物店「三富染物店」の指導のもと、自分だけの大漁旗をお作りいただけます。



## 庄 三富染物店

### 【三富染物店】

三浦半島の南部、三崎漁港に位置する染物店。天保4年（1833年）創業で、江戸時代は幕府の御用職人として戦の幟（のぼり）や藍染で半纏などを染めていた。その後、大漁旗を染めるようになり現在に至る。江戸時代から続く伝統技法で、すべて手作業で一品一品染め上げている。

